

学校だより

天狗山のふもと 地域と共に育つ 学びあふれる学校



やまのて

学び合い ひびき合い きたえ合い

令和6年11月29日

第8号

小樽市立山の手小学校

小樽市花園5丁目2番20号

TEL 32-2200

「学習道具として使っています クロームブック」

校長 伏間 公洋

課題についてインターネットを使って調べたり、自分の考えを入力したり、友達の考えを参照したりするなど、山の手の子は、クロームブックを学習の場で大いに活用しています。先日、高学年の体育のマット運動の授業で、友達と互いの前転の様子をクロームブックで撮影し合い、動画をいっしょに見ながらアドバイスをし合う様子を見ました。気付いたことを意識して何度も前転に挑戦をし、授業の終わりが近くなった時間に、自分が納得した前転の動画を提出していました。どの学年の子も、クロームブックを学習道具の1つとして使っています。今月、学校では、改めて「学習用具として使いましょう（学習以外では、使わない）」と確認しました。ご家庭に持ち帰った際、お子さんがどのように学習に使っているのかをご覧くださいますと幸いです。

山の手の子の頑張りがいっぱい

校内は、山の手の子の力作でいっぱいになっています。各教室や各階ホールの掲示板には、授業で取り組んだ作文や観察カード、図画、習字、工作、縫い物などが展示されており、どの作品にも個性と努力の跡が見られます。

作品を見合うことで、お互いの努力や個性を認め合い、仲間意識を高め、学校全体の一体感が高まるのが期待できます。さらに、自分の作品が展示されているのを見て、「自分は認められている」と感じ、自己肯定感が高まることで、意欲や自信をもつきっかけになることを願っています。

保護者会の際に作品をご覧いただき、お子さまの日々の学びの成果を感じていただいたことと推察いたします。山の手の子に山の手小学校で学んでいることに幸せを感じてもらえるような取組、保護者の皆様に山の手小学校で学ばせてよかったと感じていただけるような取組を今後も継続していきます。

◆参加しませんか W・E・S◆

1月9・10日に、教育委員会主催の Winter English School が本校体育館で開催されます。3～6年生の皆さん、参加しませんか！

申込みは、先日配付した案内文書の二次元コードからとなっています。お待ちしております。

【画像】

【画像】

1年生 リース・絵・観察カード

2年生 ひまわりの絵

【画像】

【画像】

3年生 作文・絵・観察カード

4年生 電柱のある風景

【画像】

【画像】

5年生 教会の絵

やまびこ学級 工作

【画像】

【画像】

6年生 お寺の絵

6年生 ナップサック

■ 『交流学习』の紹介 ■

5年生：近隣の幼稚園や保育所の幼児たちとの交流学习を行いました。小学校に入学することが楽しみになるような交流にしようと、話し合いを重ね準備をしました。工夫をした催し物をするこで、6年生になることへの意識を高めていました。

【画像】

【画像】

5年生 交流学习

6年生 交流学习

6年生：来校してくださった小樽医科大学の留学生と学年合同で交流学习を行いました。6年生は、外国語を使った自己紹介（名前・好きなこと・得意なことなど）にチャレンジしていました。その後、日本の伝統（主に遊び）を紹介したり、給食をいっしょに食べたりするなど、進んで交流をしていました。

第10回小樽音読カップ

11月9日（土）に開催された第10回小樽音読カップに、山の手小学校の代表児童が出演し、練習の成果を十分に発揮しました。堂々と音読する姿に感動し、山の手の子の成長した姿を誇らしく感じた大会でした。

中学生の部でも本校の卒業生が参加していました。小学校で身に付けた力に中学校でさらに磨きをかけていることを改めて感じました。（多くの卒業生が、小樽市青少年読書感想文コンクールにも取り組んでいました）

学校では、学習発表会後も通年で音読の取組を継続していきます。言葉に対する興味・関心を高め、読む力・表現する力を育てることで国語力の向上を図るために、音読カードを使った音読の取組に力を入れていきます。引き続きご協力をお願いします。

■ 入賞おめでとうございます ■

「小樽市総合博物館自由研究作品展」

小樽中央ライオンズクラブ推薦作品

作品名『 2年生 ○○ ○○ さん』

学芸員推薦作品

作品名『 4年生 ○○ ○○ さん』

入賞

作品名『 4年生 ○○ ○○ さん』

12月の主な行事等

■ その1 ■ 異学年活動 2日(月)・3(火)・4日(水)

思いやりや感謝の気持ちを持ち、仲良く協力し合う学校でいてほしいという思いを込めて、異学年に分かれての交流を児童会が中心となって企画してくれました。楽しみです。

2日(月) 1・6年生 中休み2組 昼休み1組
3日(火) 2・5年生 中休み2組 昼休み1組
4日(水) 3・4年生 中休み2組 昼休み1組

○冬休み山の手ルームの開催は、例年と比較して冬休みが短いことや、冬型の気候による交通安全面への不安があることを踏まえて見合わせることにしました。

○山の手小おはなし会の皆様による今月の読み聞かせは、12月の季節に合った素敵で心温まる内容を予定していると同っています。とても楽しみです。

いじめアンケートの結果から

いじめの定義に則り、4月からの本校でのいじめの認知件数は、延べ125件となっています。件数の多さは、お子さんの心の声に耳を傾け、心の安心につなげようとする学校の姿勢と捉えていただけますと幸いです。

内容は「冷やかす・からかい・遊ぶふりをしてたたかれる等」が多くを占め、すでに聞き取りと指導を終え、解決したものもありますし、経過観察を行っているものもあります。

安心・安全な学校づくりを目指しています。心配な点がございましたら、ご遠慮なさらず、ご相談をお願いします。

■ 不審者への対応のお願い ■

最近、不審者情報が学校に連続して寄せられています。その都度、山の手の子にお知らせをし、登下校の際に気を付けることを指導しています。さらに、ご家庭にお知らせをするためにテトルでメール配信を行っています。「声をかけられた」「後ろからついて歩いてきた」という内容が目立っています。例年とは異なる冬季での全体的な不審者情報の増加は、小樽市児童の慎重さや警戒心の高まりが背景にあることが推察されます。周囲をよく見て登下校していることのあらわれとも受け取ることも出来ますが、日頃から危険な状況に出くわしたことを想定し、身を守る手段を身に付けておくことは重要です。

そこで、先日、警察署が作成した不審者への対応に係る音声資料を使った校内放送を行いました。どの学級でも、自分事と捉えて真剣に傾聴していました。

ご家庭でも、『『いかのおすし』ってどうすること?』と確認していただけますとありがたいです。

